



玉城デニー沖縄県知事と
力をあわせてがんばります!

金城 徹(きんじょう とおる) プロフィール

オール沖縄会議共同代表 立憲民主党 沖縄第4区総支部長

昭和28年 沖縄県那覇市生まれ、久茂地小、那覇中、豊見城高校、名古屋電気通信工学院卒業、昭和54年 社会福祉法人千草福祉会設立、昭和56年 千草保育園 園長就任、平成4年 那覇市議会議員(6期)、平成21年 那覇市議会議長(2期)、平成26年 オール沖縄へ参加、令和元年 オール沖縄会議共同代表就任、前・政策集団「新しい風・にぬふあぶし」共同代表

- 家族:妻、子4人、孫9人
- 趣味 読書、映画鑑賞、釣り
- これまでの社会活動
元社会福祉法人日本保育協会沖縄県支部事務局長・相談役、那覇大綱曳保存会垣花実行委員会 顧問を歴任

政権交代で、新しい沖縄へ

八重山地域の皆様、衆議院第4選挙区から、出馬を決意しました、オール沖縄**金城トオル**です。

25歳より保育の現場で仕事をしてきた経験を活かし、子育て世代の声を政治に反映させます。声なき声の代弁者として、未来を担う子や孫が大きな夢を持てる社会にするため、頑張りぬく決意です。

全国的に新型コロナウイルスの猛威が止まりません。PCR検査体制の不備やワクチン開発が進まず、政府の対策が後手にまわっています。国民の命と暮らしを守るのは政治の責任です。今こそ政権交代を果たし、新しい政権のもと、医療体制のさらなる整備や事業者への補助メニューの拡充、無料PCR検査体制を実施し安全対策の拡充をしっかりと進めます。コロナ感染の拡大を止めるためにも、わたくし**金城トオル**は、玉城知事と共に、県民の命と暮らしをしっかりと守り、民意が反映できる新しい沖縄を目指します。

金城 徹

私たちが**金城トオル**さんを応援しています。



沖縄県知事 玉城 デニー
副知事 照屋 義夫
支部役員 高嶺 善伸
支部役員 入嵩西 整
本部長 當銘 勝雄
参議院議員 伊波 洋一
参議院議員 高良 鉄美

- 4区ひやみかち・うまんちゅの会
- 當銘 勝雄 本部長
仲里 利信 顧問
糸数 慶子 顧問
親川 盛一 副本部長
大城 一馬 副本部長
新田 宜明 副本部長
国会議員
照屋 寛徳 衆議院議員
赤嶺 政賢 衆議院議員
屋良 朝博 衆議院議員
伊波 洋一 参議院議員
高良 鉄美 参議院議員
有田 芳生 参議院議員
県議会議員
玉城 ノブ子(糸満市)
瀨長 美佐雄(副本部長・豊見城市)
玉城 武光(島尻・南城市)
國 仲昌一(宮古島市)
次呂 久成崇(石垣市)
労働組合
東盛 政行(連合沖縄会長)
中村 司(統一連代表幹事)
石垣市議
宮良 操、長浜 信夫
前津 究、井上 美智子
新垣 重雄、大濱 明彦
花谷 史郎、内原 英聡
与那国町議
田里 千代基、崎元 俊男
杉本 英貴
八重山支部
高嶺 善伸、入嵩西 整

八重山支部事務所
☎0980-87-9367
〒907-0023
石垣市宇石垣36-1
万世ビル1-N



新型コロナ以後、 安心の医療体制

- 八重山管内で完結できる医療体制を確立します。
- 暮らしに役立つ正確な医療情報を、より速くお届けする仕組みをつくります。
- 難病患者等渡航費(渡航・移動・宿泊にかかる経費)の支援強化に取り組みます。

安全で柔軟な 経済活動への転換

- 新石垣空港や与那国空港の更新整備をはじめ県内、貨物輸送の機能を強化します。
- 波照間-石垣間、多良間-石垣間の航空路線再開を実現します。
- ガソリン代等の地域間格差を解消するなど移動・輸送・生活にかかる負担を軽減します。
- 日台・日中漁業協定の継続的な見直しと改善を求めます。
- 製糖工場(分蜜糖)建て替えの支援に向けて取り組みます。
- 台湾との経済・文化・教育等、さまざまなチャンネルを通じた国際交流を促進します。

不安のない子育て・ 「安眠」できる社会

- 不妊治療での島外渡航にかかる経費の支援を強化します。
- 「子育て世代包括支援センター」の設置に向けて取り組みます。
- DV等諸事情を抱え逃れてくる市民の個人情報保護徹底とシェルターを拡充します。

トオルの政策 八重山版

うまんちゅと創る明日の沖縄



希望をもち 世界に羽ばたける 教育環境

- 地元を離れ自炊・寮等で生活する生徒のサポート体制強化に向けて取り組みます。
- 地域間格差を是正し、児童・生徒が「平等に教育を受ける権利」を保障します。
- 児童・生徒の部活動等での島外派遣費の支援を拡充します。
- 陸上競技や自転車競技のための環境を整備します。

負担をやわらげ 心に余裕がもてる 福祉環境

- 日本の人口の3人に1人が高齢者になるとされる「2030年問題」にそなえ、介護分野の予算拡充に向けて取り組みます。
- 新型コロナ対策をはじめ、離島での介護従事者の切実な声を、国へ届けます。

命あふれる環境保全・ ゆるぎない 自治と平和

- 世界的な課題である漂着ゴミや海洋プラスチックゴミの軽減に向けて取り組みます。
- 西表島の世界自然遺産登録を最大限に活かしつつ、慢性的な産業廃棄物等のゴミ処理問題に取り組みます。
- 沖縄県が掲げるSDGs(持続可能な開発目標)の理念に合致した開発と環境保全を両立します。
- Wi-Fiをはじめとする公衆無線LANの環境を整備します。
- 宮古・八重山諸島での自衛隊配備・強化計画について、住民合意のない計画の実施には明確に反対します。
- 基地のない沖縄の実現をめざし、日本国憲法や法律、その他条例に反する防衛計画には明確に反対します。

トオルの政策

16のお約束

こちらからご覧になれます→



トオルの命とくらしを守る コロナ政策

- ・必要な時に誰でもすぐに受けられる**無料PCR検査の拡大**
- ・補償をとまなう**自粛の徹底**
- ・入国管理の**抜本的強化**



通常に近い生活・経済活動を早期に取り戻し、 国民生活と経済を再生します!

◇コロナから県民の「くらし」を守る

- ・生活が困窮している学生に対し、学費の半額補助等の支援策を拡充します。
- ・生活困窮世帯や子どものいる低所得者世帯へ給付金の再給付を行います。

◇コロナから県民の「仕事」を守る

- ・持続化給付金や家賃支援給付金を再給付し、減収要件等の要件を緩和することにより、事業者・事業所を守ります。
- ・失業や収入が減った世帯に対し、税金・社会保険料の支払い猶予・減免措置を行います。

◇コロナから県民の「医療」を守る

- ・希望する全ての患者に病床と療養施設を確保し、さらなる感染拡大を防止します。
- ・医療に携わる方、介護士や保育士等社会の生活維持に欠かせない職種の方々への慰労支援の対象拡大と再給付を行います。

◇コロナから県民の「命」を守る

- ・医療資源の乏しい離島をはじめ、医療関係者や高齢者を含め速やかなワクチン接種を行い、希望する全県民への迅速なワクチン接種体制を構築します。
- ・医療関係者をはじめ、社会生活の維持に欠かせない職種の方々への無料定期検査を行います。